

令和4年度
福岡市博物館体験学習・出前学習事業実施要領
(小学校・特別支援学校)



福岡市博物館

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011

FAX 092-845-5019

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業実施要領（小学校・特別支援学校）

1. 目的 福岡市博物館体験学習事業を通し、郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料について興味・関心を持ち理解を深めるとともに郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育むことを目的とする。
2. 対象学年 福岡市立小学校・福岡市立特別支援学校（小学部）
※原則として6年生だが、11月以降の実施日の学校においては5年生でも可とする。
6年生の歴史学習の一環として活用できるため。
3. 実施期間 令和4年4月12日（火）から令和5年3月末までの原則として火曜日～金曜日。
夏休み期間も実施可能。ただし、休館日・休日・事業主催日を除く。
※休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は、その翌平日）
4. 講師 福岡市博物館教育普及担当
5. 福岡市博物館（以下「博物館」とする）体験学習及び体験活動の内容
 - （1）博物館体験学習とは、原則として博物館見学と体験活動を組み合わせた学習である。
 - （2）博物館体験学習は「一日体験学習」もしくは「半日体験学習」のいずれかを選択することができる。
ただし、児童数が130人以上の場合は、講座室の定員により体験活動を2部に分ける必要があるため、「一日体験学習」の実施とする。
 - （3）常設展及び企画展の児童・引率教師の入場料は無料とする。
特別展の入場料については原則有料であるが、無料となる場合もある。
 - （4）体験活動は、「勾玉づくり」「封泥づくり（金印の活用）」のどちらか一方のメニューを選択する。
 - （5）体験活動は、1校1メニューとし、学年での一斉実施を原則とする。
 - （6）博物館体験学習と博物館出前学習を重複して申し込むことはできない。
6. 教材費 博物館が負担する。
7. 交通費 博物館までの交通費は学校が負担する。
8. 実施方法
 - （1）申し込み
希望校は「令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施申込書（様式1-1）」を提出する。
ただし、院内学級・特別支援学級が別日程で実施する場合は、その分も別途提出する。
◎ 提出締切日 令和4年1月7日（金）必着（第5希望まで必ず記入）
 - （2）決定及び通知
博物館は各学校の希望をもとに日程などを調整・決定し、2月中旬頃に各学校長あてに「実施決定通知書」を送付する。
 - （3）計画書提出
各学校は、実施決定通知書を基に学習内容の計画を立て、「令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」を作成し、実施日の1か月前までにポータルまたはFAXにて提出する。（下見を兼ねて持参も可。その際は必ず事前連絡をお願いします）
 - （4）事前打合せ等
「令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」を博物館が受領後、担当者とポータルまたはFAX・電話で事前打合せを行い、各学校長あてに「博物館体験学習事業最終確認書」を送付する。
 - （5）実施後の報告
学校は博物館体験学習終了後、当日配付の「福岡市博物館体験学習事業アンケート」を学校連絡便で提出する。

9. 学習活動の概要

(1) オリエンテーション (40～60分)

- ① 始めのあいさつ ② 博物館職員の紹介
- ③ 児童代表のあいさつ ④ 博物館の概要説明
- ⑤ 諸連絡 ⑥ 終わりのあいさつ

(2) 学習コース

下記の①～③のコースから選択。

① A1 一日見学コース (別表1)

学校作成の「学習のしおり」を活用し、主に常設展示・企画展示室等の資料や映像により福岡の歴史や人々の生活を学習するコース

② A2 一日見学・体験学習コース (別表2)

見学コースと下記の体験学習を組み合わせたコース
・封泥づくり・勾玉づくり ※4学級以下対象

※ 教材費負担はありません。

③ B 午前見学コース (半日) (別表3)

(A2 体験学習コースの内容)

<1> 封泥 (60分)

- ① ねらい：国宝「金印」の歴史を理解し、その使われ方を体験する。
- ② 方法：(ア) 型紙を切り抜いて箱を作る
(イ) メッセージを箱に入れ紐で縛り、木片を挟む
(ウ) 木片と紐の結び目に粘土をつける
(エ) 粘土に金印を押す

- ③ 教材・教具：金印レプリカ、箱の展開図、紐、木片、粘土、など

<2> 勾玉づくり (80～90分) ※4学級以下対象

- ① ねらい：勾玉の歴史や使われ方を理解し、勾玉づくりを体験する。
- ② 方法：(ア) 滑石に勾玉の形を描く
(イ) 紙やすり(荒用大やすり)であら削りする
(ウ) 紙やすり(キズ取りやすり)で形を整える
(エ) 紙やすり(水ヤスリ)で磨き仕上げる

- ③ 教材・教具：滑石、紙やすりなど

<3> 土器等に触れる体験コーナー (講堂前)



オリエンテーション (講堂) イメージ



体験学習 (講座室1)



封泥「奴國王からの荷物」



定型勾玉



※本物の甕棺，土師器，須恵器に実際に触れることができます

(3) 終わりの会 (10分)

- ① 始めのあいさつ ② 児童代表のあいさつ
- ③ 講評・まとめ ④ 終わりのあいさつ

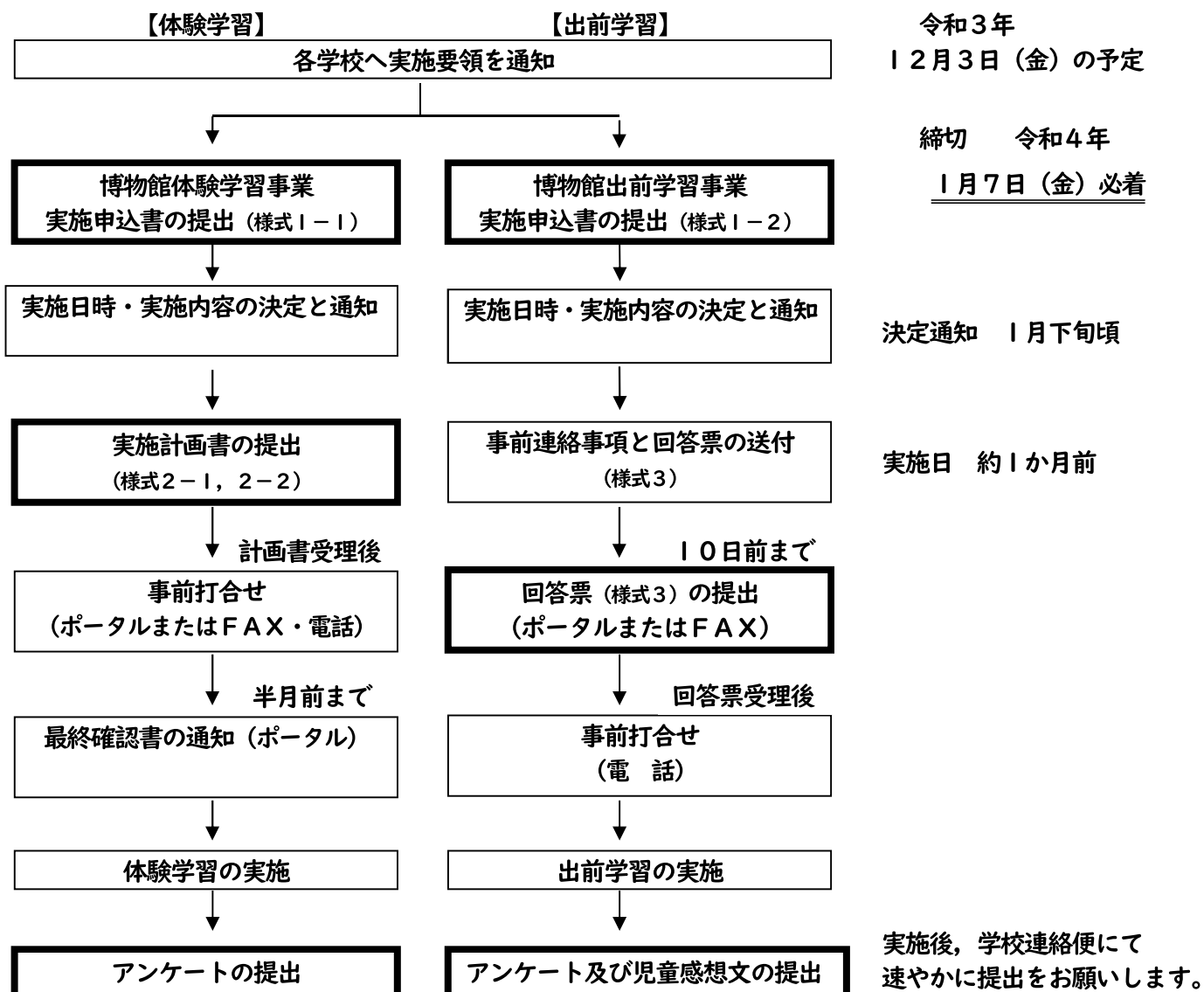


終わりの会 (講堂)

令和4年度 福岡市博物館出前学習事業実施要領（小学校・特別支援学校）

1. 目的 福岡市博物館出前学習事業を通し、郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料について興味・関心、理解を深めるとともに、郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育むことを目的とする。
2. 対象学年 福岡市立小学校・福岡市立特別支援学校（小学部）
※原則として6年生だが、11月以降の実施日の学校は、5年生でも可とする。
3. 実施期間 令和4年4月11日（月）から令和5年3月末までの学校の授業日かつ、福岡市博物館が対応可能な日時とする。
4. 講師 福岡市博物館教育普及担当 （※ 必要に応じて補助指導員も同行）
5. 福岡市博物館（以下博物館とする）出前学習の内容
 - （1）博物館出前学習は、1校1メニューとする。
 - （2）学年での一斉実施を原則とする。ただし、児童数・内容などにより分割して実施する場合がある。
※クラス数が5学級以上の場合は、午前・午後の2部に分けて実施することを原則とする。
 - （3）メニューによっては、学級数の制限を設けているものがある。（学習メニュー一覧参照）
 - （4）博物館出前学習と博物館体験学習を重複して申し込むことはできない。
6. 教材費 博物館が負担する。
7. 実施方法
 - （1）申し込み
希望校は「令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施申込書（様式1-2）」を提出する。
◎ 提出締切日 令和4年1月7日（金）必着（第5希望まで必ず記入）
 - （2）決定及び通知
 - ① 博物館は各学校の希望をもとに日程などを調整・決定し、各学校長あてに「実施決定通知書」を送付する。
 - ② 日程の調整が困難な場合は、関係する各学校と変更協議を行う。変更協議においても調整が困難な場合は、博物館から学校へ再度申し込みを依頼する。
 - （3）回答票の提出
各学校は1か月前に博物館から送付される「令和4年度福岡市博物館出前学習事業実施回答票（様式3）」を記入し、期日までにポータルまたはFAXで提出する。
 - （4）事前打合せなど
回答票をもとに担当者と事前打合せ及び最終確認を行う。（電話連絡およびメール）
 - （5）実施後の報告
各学校は博物館出前学習終了後、当日配付の「福岡市博物館出前学習事業アンケート」及び児童感想文を学校連絡で提出する。

令和4年度福岡市博物館体験学習・出前学習事業の流れ（小学校・特別支援学校）



【留意事項】

- （1）出前学習の開始時刻は、原則9時45分以降とします。
ただし所在地や実施方法によって時間の調整が必要な場合は、変更があります。
- （2）太枠は、学校からの提出物です。
 - ①申込期日は厳守してください。提出はポータルまたはFAXでお願いします。
 - ②出前学習にともなう回答票の提出は、遅くとも実施日10日前までにお願いします。
 - ③体験学習にともなう実施計画書の提出は、実施日の1か月前までにお願いします。
 - ④当日配付のアンケート（学校用）、児童感想文（出前学習のみ）の提出を忘れないようにお願いします。
- （3）体験学習にともなう最終確認書は、実施日の2週間前までに送付します。

【提出先】

<福岡市博物館運営課>

○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

○FAX：092-845-5019

【問合せ】

○集客・広報普及専門員（教育普及担当） 三角・帆足

TEL：092-845-5011（問合せは 三角・帆足 まで）

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

学校名 福岡市立
校長名

小学校・特別支援学校

電話番号

FAX番号

担当者 職・氏名

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業実施申込書

下記のとおり申し込みます。

学年・人数	第 () 学年 () 学級 () 人							
希望コース	一日 ・ 半日							
希望体験活動	勾玉づくり ・ 封泥づくり							
交通手段	貸切バス (大型 台, 中・小型 台) ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他 ()							
希望見学室	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ) (※体験学習室はコロナウィルスの状況によって使用できない場合があります)							
希望日時 ※第5希望 まで記入	第1希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第2希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第3希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第4希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第5希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
留意事項	1. 希望日は、福岡市博物館が対応可能な日であれば、年度を通じて可能です。 2. 休館日 (月曜日: 休日が重なった場合は翌平日) 土日祝祭日は実施できません。 3. 各希望日の間は原則1週間以上あけてください。 4. 児童数が130人以上の場合は「一日体験学習」のみです。 5. 希望コース及び希望体験活動、交通手段、希望見学室は予定で結構ですので「○」で囲んでください。 6. 第5希望まで必ず記入してください。							
備考 (要望等があれば記入)								

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

学校名 福岡市立

小学校・特別支援学校

校長名

電話番号

FAX番号

担当者 職・氏名

令和4年度 福岡市博物館出前学習事業実施申込書

下記のとおり申し込みます。

学年・人数	第 () 学年 学級数 () 学級 児童数 () 人							
希望メニュー	メニュー No. () タイトル ()							
希望日時 ※第5希望 まで記入	第1希望	月	日	曜日	時	分から	時	分 まで
	第2希望	月	日	曜日	時	分から	時	分 まで
	第3希望	月	日	曜日	時	分から	時	分 まで
	第4希望	月	日	曜日	時	分から	時	分 まで
	第5希望	月	日	曜日	時	分から	時	分 まで
留意事項	1. 希望が1学期に集中しておりますので、2・3学期の実施について ご検討ください。 2. 各希望日の間は、原則1週間以上あけてください。 3. 第5希望まで必ず記入してください。 4. 開始時間は原則9時45分以降とします。(要相談) 5. 「勾玉」の実施時間が100分、それ以外は90分です。							
備考 (要望等が あれば記入)								

福岡市立 小学校長 様
特別支援学校長 様

福岡市博物館運営課長

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業の実施決定について（通知）

日頃から当博物館体験学習事業に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先に申し込みいただきました福岡市博物館体験学習事業について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

つきましては、事前打合せについて後日連絡いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1 コー ス 一 日 ・ 半 日

2 体験活動名 勾玉づくり ・ 封泥づくり

3 実 施 日 令和 年 月 日 ()
時 分 から 時 分 まで

4 体験学習実施にあたっての留意事項

(1) 「令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」にご記入の上、
実施日の1か月前までにポータルまたはFAXでご提出をお願いいたします。

(2) 事前打ち合せの後、博物館から「最終確認書」をポータルで送信いたします。

5 実施計画書提出先

<福岡市博物館運営課>

○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

○FAX：092-845-5019

6 問合せ先

○集客・広報普及専門員（教育普及担当） 三角・帆足

T E L：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角・帆足 まで）

福岡市立 小学校長 様
特別支援学校長 様

福岡市博物館運営課長

令和4年度 福岡市博物館出前学習事業の実施決定について（通知）

日頃から当博物館事業に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先に申し込みいただきました福岡市博物館出前学習事業について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

つきましては、実施日の1か月前に回答票（様式3）及び事前連絡事項を担当より送付しますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1 出前学習名（メニュー）

No. () タイトル ()

2 実施日時

令和 年 月 日 () 時 分から 時 分まで

3 派遣講師

教育普及専門員 名、補助員 名（予定）

※ なお、派遣講師名は事前連絡の折にお知らせします。

4 その他

実施1か月前に「令和4年度福岡市博物館出前学習事業実施回答票（様式3）」及び「事前連絡事項」をポータルで学校宛に送付しますので、必要事項をご記入の上、実施日の10日前までにポータルまたはFAXでご提出をお願いします。

5 実施回答票提出先

<福岡市博物館運営課>

○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

○FAX：092-845-5019

6 問合せ先

○集客・広報普及専門員（教育普及担当） 三角・帆足

T E L：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角・帆足 まで）

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書

学校名 福岡市立 学校 TEL -

校長名 担当者名

【実施内容】

実施日時	令和 年 月 日 ()		入館時間	時 分
			退館時間	時 分
コース	一日 ・ 半日			
体験活動	勾玉づくり ・ 封泥づくり			
交通手段	貸切バス (大型 台, 中・小型 台) ・ 地下鉄・徒歩・その他 ()			
実施学年など	学年: 年	学級数: 学級	特支学級数: 学級	児童数: 人
	引率者数: 人	要支援児童数: 人	要支援内容	
見学場所	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)			

※体験学習室はコロナウイルスの状況によって使用できない場合があります。

時 間	内 容	会 場
:	博物館到着 ※講座室 I もしくは講堂に直行し、点呼を行う。	
:	オリエンテーション (15分) 号令児童名 () 挨拶児童名 ()	講座室 I または 講 堂
:	体験活動 ※実習内容を○で囲んでください。 勾玉づくり (90分) ・ 封泥づくり (70分)	講座室 I
:	展示室見学 ※見学する場所を○で囲んでください。 常設展示 ・ 特別展示 ・ 企画展示 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)	
:	終わりの会 (5分) 号令児童名 () 挨拶児童名 ()	講座室 I または 講 堂
:	博物館出発	

※予定で結構ですので時間の記入もお願いします。

昼食時間の有無	有 ・ 無	時 分 ~ 時 分
---------	-------	-----------

※ 昼食場所は、晴天時は中庭 (館外) です。雨天時は特例として、講座室 I または講堂を利用します。

※ 別紙の記入例を参考の上ご記入後、実施日の1か月前までにご返送ください。

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和4年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書(体験活動分割用)

学校名 福岡市立 学校 TEL -

校長名 担当者名

【実施内容】

実施日時	令和 年 月 日 ()		入館時間	時 分
			退館時間	時 分
コース	一日 ・ 半日			
体験活動	勾玉づくり ・ 封泥づくり			
交通手段	貸切バス(大型 台, 中・小型 台)・地下鉄・徒歩・その他()			
実施学年 など	学年: 年	学級数: 学級	特支学級数: 学級	児童数: 人
	引率者数: 人	要支援児童数: 人	要支援内容	
見学場所	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 ※体験学習室はコロナウイルスの状況によっては使用できない場合があります。			

時間	内 容		会 場
:	博物館到着 ※講座室Iもしくは講堂に直行し、点呼を行う。		
:	オリエンテーション(15分) 号令児童名() 挨拶児童名()		講座室I または 講 堂
	A	B	
:	体験活動(勾玉:90分・封泥:70分)	:	講座室I または 講 堂
:	体験学習室(みたいけんラボ)	:	
:	常設展示 特別展示	:	
:	企画展示	:	
:	終わりの会(5分) 号令児童名() 挨拶児童名()	:	講座室I または 講 堂
:	博物館出発		

※予定で結構ですので時間の記入もお願いします。

昼食時間の有無	有 ・ 無	時 分 ~ 時 分
---------	-------	-----------

※昼食場所は、晴天時は中庭(館外)です。雨天時は特例として、講座室Iまたは講堂を利用します。

※別紙の記入例を参考の上ご記入後、実施日の1か月前までに返送してください。

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書の作成について

1. 日時・コースについて

※福岡市博物館体験学習事業実施計画書の（様式2-1または2-2）を参照

2. 活動内容について

(1) 入場形態

- ① エントランスでは事前指導をせず、直ちに講堂または講座室Ⅰに入室させ人員点呼をしてください。
- ② 講堂の座席は、前から詰めて着席させてください。

(2) オリエンテーションとはじめの会

- ① 開始時間を厳守してください。
※ 開始前にトイレを済ましておいてください。

② オリエンテーションの内容…15～20 分間

- | | | |
|-------------|-----------|--------------|
| 1) はじめの号令 | 2) 指導員の紹介 | 3) 児童代表のあいさつ |
| 4) 博物館概要の説明 | 5) 諸注意と課題 | 6) 終わりの号令 |

③ 終わりの会の内容…5～10 分間

- | | |
|------------|--------------|
| 1) はじめの号令 | 2) 児童代表のあいさつ |
| 3) 指導員からの話 | 4) 終わりの号令 |

(3) 体験活動

- ① 「最終確認書」と一緒に送付する「事前連絡事項」を参照の上、準備をお願いいたします。
- ② 原則として130人以上の場合は、2班にわけて体験活動と見学を交互に実施します。
※ご不明な点がありましたら担当へ連絡してください。

3. 留意事項

- (1) 見学のマナーについては、事前指導をお願いします。
- (2) 写真撮影は、常設展示室と企画展示室は一部の禁止指定を除けば可能です。
ただし特別展示室は不可です。

4. その他

- (1) 様々な事情で博物館見学のみの体験学習を希望される場合も受け入れます。
- (2) 引率者には入館時に入館証をお渡ししますので、お帰りの際に返却してください。
- (3) 引率者が下見される場合は、入館証を発行します。※特別展は有料です。
- (4) オリエンテーションと終わりの会にて、号令をかける児童がいる場合には事前にご決定ください。
- (5) 昼食時間がある場合は、原則として前庭（館外）を利用します。雨天時は、特別に講座室Ⅰまたは講堂を利用します。（ゴミは、必ずお持ち帰りください。）
- (6) 講堂の前に引率者用の控室を準備しています。昼食時などご利用ください。

令和4年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1）【記入例】

【実施内容】

実施日時	令和4年 4 月 22 日（金）		入館時間	9時 20分
			退館時間	13時 20 分
コース名	一日 ・ 半 日			
体験活動名	勾 玉 ・ 封 泥			
交通手段	貸切バス（大型 3台, 中・小型 台）・地下鉄・徒歩・その他（ ）			
実施学年など	学年： 6 年	学級数： 3 学級	人数： 92 人	引率者数： 4 人
	要支援児童数： 3 人		要支援内容	学校で対応します。
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室			

※特別展は児童・引率者とも原則有料です。

時間	内 容	会 場
9:20	博物館到着 ※講座室Ⅰに直行し、点呼を行う。	
9:30	オリエンテーション（15～20分） 号令児童名（ ^{ふくおかたろう} 福岡太郎） 挨拶児童名（ ^{ももちひろこ} 百道博子）	講座室Ⅰ
9:45	体験活動 ※実習内容を○で囲んでください。	講座室Ⅰ
10:55	勾玉(90分) ・ 封泥（70分）	
11:00 11:50 12:20	展示室見学 ※見学する場所を囲んでください。 ① 常設展示 ・ 特別展示 ・ ② 企画展示 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ) ※番号は、見学する順序です。 ※事前打ち合わせの際、詳細なグループ化は確認します。	
12:25	終わりの会（5～10分） 号令児童名（ ^{うえだけいこ} 上田敬子） 挨拶児童名（ ^{なかじま ひろし} 中島 博） ☆児童名は任意ですので、お知らせいただかなくても問題ありません	講座室Ⅰ
13:20	博物館出発	

昼食時間の有無	有 ・ 無	12 時 30 分 ～ 13 時 15 分
---------	-------	-----------------------

※昼食場所は、晴天時は前庭（館外）です。雨天時は特例として、講座室Ⅰまたは講堂を利用します。

令和４年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式２－２）【記入例】

（分割及び１３０人以上を含む）

【実施内容】

実施日時	令和４年 ４ 月 ２２ 日（ 金 ）		入館時間	９時 ２０分
			退館時間	１４時 ３０ 分
コース名	一 日 ・ 半 日			
体験活動名	勾 玉 ・ 封 泥			
交通手段	貸切バス（大型 ３台，中・小型 台）・地下鉄・徒歩・その他（ ）			
実施学年など	学年： ６ 年	学級数： ３ 学級	人数： ９２ 人	引率者数： ４ 人
	要支援児童数： ３ 人		要支援内容	学校で対応します。
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室			

※特別展は児童・引率者とも原則有料です。

時間	内 容		会 場
9：20	博物館到着 ※講座室Ⅰまたは講堂に直行し、点呼を行う。		
9：30	オリエンテーション（15～20分） 号令児童名（ <small>ふくおかたろう</small> 福岡太郎 ） 挨拶児童名（ <small>ももちひろこ</small> 百道博子 ）		講座室Ⅰ
A		B	
10：00	勾玉づくり	10：00 常設展示室見学	
※事前打ち合わせの際、詳細なグループ化は確認します。			
11：45	昼食・昼休み	企画展示室見学	
12：40	常設展示室見学	11：20 体験学習室（みたいけんラボ）見学	
13：35	企画展示室見学	11：45 昼食・昼休み	
14：00	体験学習室（みたいけんラボ）見学	12：40 勾玉づくり	
14：25	終わりの会（5～10分） 号令児童名（ <small>うえだけいこ</small> 上田敬子 ） 挨拶児童名（ <small>なかじま ひろし</small> 中島 博 ） ☆児童名は任意ですので、お知らせいただかなくても問題ありません		講座室Ⅰ
14：35	博物館出発		

昼食時間の有無	有 ・ 無	１１ 時 ４５ 分 ～ １２ 時 ３０ 分
---------	-------	-----------------------

※昼食場所は晴天時は前庭（館外）です。雨天時は、特例として、講座室Ⅰまたは講堂を利用します。

令和 年 月 日

福岡市立 小学校長 様
出前学習担当者 様

福岡市博物館運営課長

令和4年度 福岡市博物館出前学習の実施について（通知）

先にお申し込みいただきました福岡市博物館出前学習事業の実施が近づいてまいりました。

つきましては、別紙の「令和4年度福岡市博物館出前学習実施回答票（様式3）」の確認事項にご記入の上、実施日の約10日前までにポータルまたはFAXにて、ご返送ください。

なお、別紙の【事前連絡事項】を読まれまして指導内容や学習の流れなどにご不明な点がありましたら下記指導者名の◎印がついている派遣講師へ問い合わせをお願いします。

記

1. 実施日時 令和4年 月 日（ ） 時 分 ～ 時 分

2. コース名 「 」

3. 実施当日の派遣講師名 ※ ◎がついている者が訪問します。

教育普及専門員		補助指導員	
三角			
帆足			

※ 派遣講師名は本通知発送時に記入いたします。

4. 実施回答票提出先

<福岡市博物館運営課>

○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

○FAX：092-845-5019

5. 問合せ先

○博物館集客・広報普及専門員（教育普及担当） 三角 ・ 帆足

T E L：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角・帆足 まで）

(様式3)

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和4年度 福岡市博物館出前学習事業実施回答票

令和 年 月 日提出

学校名 福岡市立 学校 TEL -

校長名 担当者名

1. 日時 令和 () 年 () 月 () 日 () : ~ :
2. 体験メニュー ()
3. 対象児童 学級数 () 学級 児童数 () 人 ※ 申込み時の学級数 () 学級 児童数 () 人
4. 全体指導の場所 () ※ 雨天時の場合 ()
5. 作業の場所 () ※ 雨天時の場合 () ※ 勾玉づくりを体育館内でおこなう場合は、大型のビニールシート(学級数)が必要です。
6. 質問事項など

※ 月 日までに送付してください。

令和 年 月 日

福岡市立 小学校長 様
体験学習担当者 様

福岡市博物館運営課長

令和４年度 福岡市博物館体験学習事業内容の最終確認について（通知）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、お申し込みがありました福岡市博物館体験学習事業の最終確認書を送付いたします。

ご不明の点がありましたら、教育普及専門員へお問い合わせください。

【福岡市博物館体験学習事業内容の最終確認書】

実施日時	令和〇〇 年 月 日（ ）		入館時間	時 分
			退館時間	時 分
コース	実習の内容			
交通手段	貸切バス（大型・中型・小型 台）・地下鉄・徒歩・その他（ ）			
実施学年など	学年： 年	学級数： 学級	特支学級数： 学級	児童数： 人
	引率者数： 人	要支援児童数： 人	要支援内容	
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室（みたいけんラボ）			
	特別展料金	児童 円	引率教師	円

時間	内 容		会 場
:	博物館到着		
:	オリエンテーション〔号令・児童挨拶・博物館概要・諸注意〕 号令児童名（ ） 挨拶児童名（ ）		講座室Ⅰ
	A	B	講座室Ⅰ 常設展示室 特別展示室
:		:	
:		:	
:		:	
【備考】※体験学習室（みたいけんラボ）はコロナウイルスの状況によって使用できない場合があります。			
:	終わりの会〔号令・児童挨拶・指導員からの話・号令〕 号令児童名（ ） 挨拶児童名（ ）		講座室Ⅰ
:	博物館出発		

昼食時間有無	有 ・ 無	時 分 ～ 時 分
--------	-------	-----------

※昼食場所は晴天時は前庭（館外）です。雨天時は特例として講座室Ⅰまたは講堂を利用します。

令和4年度 福岡市博物館出前学習事業 学習メニュー 一覧

No.	タイトル	主な内容	備考
1	政治・文化 金印の使われ方を知ろう (90分)	木簡に筆ペンでメッセージを書き、国宝「金印」(レプリカ)で封泥をする。「金印」の歴史等を紹介。 <u>卒業制作や20歳の記念に作成する学校が多い。</u>	個人活動 事前に考えたメッセージを木簡に筆ペンで書いてもらい、「金印」を押して「封泥」します。
2	政治・装飾文化 勾玉づくりにチャレンジしよう (100分)	滑石を紙やすりで削って磨き、装身具としての勾玉づくりをする。	個人活動 石粉が舞うため、屋外での体験活動が一般的ですが、室内でも活動出来ます。
3	衣文化 原始的な布づくりにチャレンジしよう (90分)	簡単な平織り道具を使って、麻布を織る。	【1学級以内コース】 個人活動
4	伝統文化 しめ縄づくりにチャレンジしよう (90分)	稲ワラを使い、縄を綯い、しめ縄風リースをつくる。 イネを育て、米を収穫した後のワラの活用や昔の人がイネを余すところなく活用していたことを学びます。	【2学期からの実施】 ワラは学校で準備ください。 個人活動

- ◇1 「出前学習」の午前の開始時刻は、原則9時45分以降とします。
ただし所在地や実施方法によって時間の調整が必要な場合は、変更があります。
- ◇2 児童数が160人を越える(5学級以上)場合は、午前・午後の2部に分けて実施します。